

# 令和7年度 徳丸おとしより相談センター 事業計画書

## 1 組織・運営体制

### ○重点事業・目標の設定

目 標	坂道が多いという地域特性を背景に、介護予防に関心の高い住民が多い。介護予防、認知症に関する理解推進、終活、権利擁護など多角的な視点で住民へのアプローチを図り、住民のセルフケア力を高めていく。	
<b>重点事業</b> ※実現可能な範囲であれば複数チェック可 ※チェックした事業は具体的な方針を簡潔に記載	<input type="checkbox"/> 総合相談支援事業	
	<input checked="" type="checkbox"/> 権利擁護事業	・ 共生社会の実現に資することができるよう、高齢者のみならず、知的障がい者及び精神障がい者への権利擁護についても視点を持ち、関係機関との役割分化、連携を図る。
	<input type="checkbox"/> 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	
	<input type="checkbox"/> 第1号介護予防支援事業 (介護予防ケアマネジメント)	
	<input type="checkbox"/> 地域ケア会議推進事業	
	<input type="checkbox"/> 在宅医療・介護連携推進事業	
	<input type="checkbox"/> 生活支援体制整備事業	
	<input checked="" type="checkbox"/> 認知症総合支援事業	・ 認知症の早期発見、早期診断、早期治療を目的に認知症施策推進事業を活用する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 介護予防・生活支援サービス事業	・ 元気力教室への参加勧奨。住民のセルフケアへの関心を高める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 一般介護予防事業	・ 住民がより介護予防に取り組めるよう、身近な存在となる介護予防サポーターの役割や取得方法について周知を図る。 ・ 10の筋トレグループの活動支援。

○組織・運営体制における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
・事務処理が蓄積することへの精神的負担が過重となっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・超過勤務削減のため業務の合理化を図る。</li> <li>・個人の選択やライフステージに応じた多様な働き方を支援する。(在宅ワークやサテライト・オフィスの推奨等)</li> <li>・事務所内での相談体制を維持し確保する。</li> </ul>

○研修計画 ※個人情報保護措置の研修については必須記載※ (おとしより保健福祉センターが実施・申し込み受付した研修を除く)

会議名	主催	開催回数 (開催時期)	内容	備考
個人情報保護措置研修	包括主催	1回(区の個人情報自己点検表提出後)	個人情報保護措置に係る研修	
虐待防止研修	法人主催	年1回(5月)	その他(備考に記載)	高齢者虐待防止関連法を含む虐待防止に関する研修
法令遵守研修	法人主催	年1回(6月)	その他(備考に記載)	倫理及び法令遵守に関する研修
事業継続計画研修	法人主催	年2回(8月、12月)	その他(備考に記載)	事業継続計画(BCP)に関する研修
ハラスメント研修	法人主催	年1回(9月)	その他(備考に記載)	ハラスメントに関する研修
感染症・食中毒研修	法人主催	年1回(10月)	その他(備考に記載)	感染症の知識、予防に資する・食中毒に関する研修
権利擁護関連研修	外部主催	年1回以上	その他(備考に記載)	虐待、身体拘束、後見制度等
認知症関連研修	外部主催	年1回以上	その他(備考に記載)	意思決定支援、居場所づくり等



(1) 包括的支援事業

○総合相談支援事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

## ○地域包括支援ネットワーク構築

4

○地域における関係機関・関係者のネットワークの管理

把握情報	<input checked="" type="checkbox"/> 介護サービス事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 医療機関 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員 <input type="checkbox"/> その他（ ）
管理方法	<input type="checkbox"/> マップ（紙） <input type="checkbox"/> マップ（データ） <input checked="" type="checkbox"/> リスト（紙） <input type="checkbox"/> リスト（データ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
地域特性の把握内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔から住んでいる住民が多く、住民の多くは情報通である。</li> <li>・ここ数年で医療機関が増えたため医療の確保がしやすくなった。</li> <li>・坂道が多く、手すりが設置されていない私道（階段）が多い。</li> </ul>

○高齢者見守り事業

	登録者の状況把握目標	把握方法	相談協力員との連携方法・時期等
ひとりぐらし高齢者 見守り対象者名簿	(新規) 100%	訪問又は電話を通じ、状況の把握に努める。また、地域の相談窓口であることを住民に知ってもらう。	・民生委員との個別面談を実施する。(7月 から10月) ・薬局や接骨院へのあいさつを行う。
	(新規以外) 95%	民生委員の訪問と時期が重ならないよう12月から1月ごろに訪問又は電話をする。場合によっては、民生委員や介護支援専門員等との情報共有を図る。	
高齢者見守り キーホルダー	登録勧奨、普及・啓発方法		
	☑ 地域イベント参加    ☑ シニアクラブ・サロン等の訪問    ☑ 個別訪問時の情報提供    ☐ パンフレット作製・配布 ☐ センター主催事業実施時における広報    ☐ センターだよりの活用    ☑ 民生委員や関係機関との連携 ☐ その他 (		

## ② 権利擁護事業

○権利擁護事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・権利擁護事業について、必要性を感じながらも職員によって得手不得手がある。</li> <li>・消費者被害にあう高齢者が後を絶たない。</li> <li>・高齢世帯、認知介護、身寄りのない高齢者など、家族の役割が大きく変わり、家庭内では解決できないことが増えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の参加、OJT の実施、チームの形成などを行う。</li> <li>・相談先の周知を行う。</li> <li>・本人申し立てによる成年後見制度利用を推進する。</li> </ul>

○権利擁護事業における実施事業等

会議名	会議種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
出前講座	消費者被害・特殊詐欺等の防止・対応	3 回以上/年	参加事業における普及啓発	対象:シニアクラブなど
出前講座	成年後見制度利用支援	年 1 回	参加事業における普及啓発	対象:シニアクラブなど

## ③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

○包括的・継続的ケアマネジメントにおける課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の介護支援専門員の一部は社会資源情報が不足している。</li> <li>・困難事例について当該居宅介護支援事業所のみで抱え込んでしまう傾向がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の介護支援専門員は仕事に熱心であることから、毎月の勉強会を通じて、地域資源の活用方法やアセスメント能力の向上について学ぶ機会を提供していきたい。</li> <li>・単独事業所のサポートができるよう介護支援専門員同士のつながりを緩やかに作っていく。</li> </ul>

○事業者交流会等（包括的・継続的ケアマネジメント支援における会議や研修）の開催計画

会議名	方法	開催回数（開催時期）	テーマ・内容	参加対象	備考
徳丸地区ケアマネ勉強会	事例検討会	年 10 回	困難事例、多職種連携など	地域の介護支援専門員	事例は居宅と包括が交互に提出。10 回のうち 3 回は気づきのスーパービジョン研修（下赤塚と合同）を開催する。
赤塚地区事業者交流会	交流会	年 1 回	多職種連携等	地域の介護支援専門員等	

④ 第 1 号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

※「（2）介護予防・日常生活支援総合事業」との関連性が深いため、併せて記載。

⑤ 地域ケア会議推進事業

○地域ケア会議の実施における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
・参加者が限定されており、多角的な視点が得られない。	・地域住民を巻き込んだ会議を実施する。

○実施する地域ケア会議

会議名	開催回数（開催時期）	テーマ	備考
ケアマネジメント支援型地域ケア個別会議（小地域ケア会議）	年 1 回(10 月)	終活に関すること	
日常生活圏域レベル地域ケア推進会議（地区ネットワーク会議）	年 1 回(12 月)	終活に関すること	

※地域ケア会議として位置付けられている「認知症初期集中支援チーム員会議」については、「⑧ 認知症総合支援事業」で記載。

## ⑥ 在宅医療・介護連携推進事業

○在宅医療・介護連携推進事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
・地域の医療機関との顔の見える関係が十分にできていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の医療機関へのあいさつ回りを行う。</li> <li>・赤塚地区医療介護連携会議を開催する。</li> </ul>

○在宅医療・介護連携推進事業における実施会議等

会議名	開催回数（開催時期）	内容	備考（連携先）
医療相談員との交流会	1回（11月ごろ）	主催（交流会）	赤塚地区包括合同事業
赤塚地区介護医療連携推進会議	年1回程度	その他（備考に記載）	赤塚地区の医師と連携して開催

## ⑦ 生活支援体制整備事業

第2層協議体との 関わり方について	会場設営、受付、資料作成、物品の管理など事務局的な立場で関わり、住民主体の協議体としてサポートする。
第2層協議体と専門職 との連携について	地区ネットワーク会議、地域リハビリテーションサービス調整会議、小地域ケア会議等を通じて、介護サービス事業所や介護支援専門員、医師、医療相談員等と協議体のメンバーがお互いの活動や目的を知る機会となるよう働きかけていく。



## ⑧ 認知症総合支援事業

○認知症総合支援事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーターとのかかわりが少ない。</li> <li>・地域住民の認知症に対する理解が乏しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーターと一緒に活動できる場所作りを企画していく。</li> <li>・地域住民に向けて認知症に関する情報発信をしていく。</li> </ul>

○認知症総合支援事業における実施事業・会議等

会議・事業名	会議・事業種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
認知症サポーター養成講座	認知症サポーター養成講座	3回以上（随時）	主催（講演会）	
きずな・やすらぎ（家族会）参加	認知症家族交流会支援	年12回	主催（交流会）	赤塚及び上板橋地区包括合同事業。輪番にて参加
認知症初期集中支援チーム員会議	認知症初期集中支援事業	6回（隔月）	その他（備考に記載）	事例検討
認知症サポーター交流会	認知症サポーターの活動支援	年1回	主催（交流会）	
認知症サポーター養成講座	キャラバンメイトとの連携	年1回	主催（研修会）	
出前講座	認知症予防等の講座開催	年1回以上（随時）	主催（講演会）	
認知症カフェの周知	認知症カフェ支援	随時	その他（備考に記載）	周知活動

## (2) 介護予防・日常生活支援総合事業

### ① 介護予防・生活支援サービス事業      ② 一般介護予防事業

○介護予防・日常生活支援総合事業における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

前年度の評価における課題	解決に向けた取組・計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民のセルフケアマネジメント力を高める必要がある。</li> <li>・地域住民の活動の場を周知していく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の自主グループの団体に働きかけ、体力測定会・元気力チェックを実施する。また、徳丸地区の介護予防サポーターを増やしていく。</li> <li>・10 の筋トレグループの活動が地域住民に周知されるよう支援する。また、参加者が世話人に依存することなく、会の活動や運営に自然な形で協力できるよう働きかけていく。</li> </ul>

○介護予防・日常生活支援総合事業における実施事業等

会議・事業名	会議・事業種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
体力測定会・元気力チェック実施	介護予防把握事業	4 回以上	その他（備考に記載）	介護予防サポーターと連携し、シニアクラブ・10 の筋トレグループなどに実施
10 の筋トレグループ支援	地域リハビリテーション活動支援への協力	6 回	その他（備考に記載）	各団体に赴き、状況把握と支援実施
出前講座	介護予防普及啓発事業	2 回以上	主催（研修会）	
出前講座・事業協力	地域介護予防活動支援事業	年 1 回以上	その他（備考に記載）	住民主体の事業やシニアクラブ等に参加者の紹介や活動支援を行う